

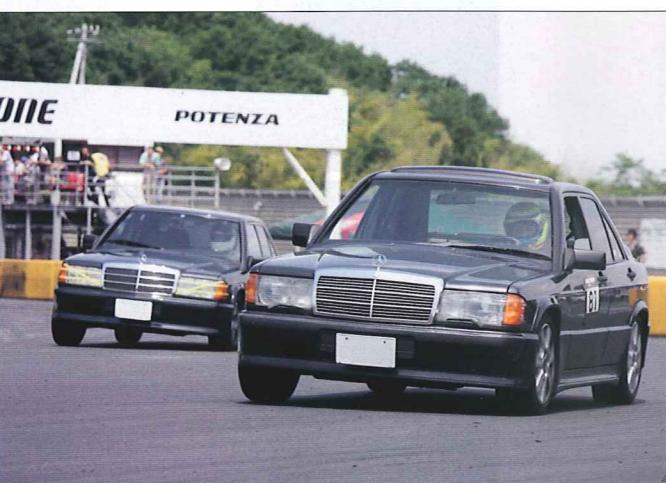


ベンツ兄弟船 第6回 でレース参戦!!

190E 2.3-16で目指すはセパン24時間!?

不惑の年からのプロレーサー育成講座

MERCEDES-BENZ 190E 2.3-16 リフレッシュ&レースへの道



以前から告知していたスピードジャパン(5)初のサークットイベントが開催された。場所は本庄児玉サーキット。本来なら不惑のメンバーとレースクイーンたちで盛り上げに行くはずだったんだけど、当時は私チャ武と七海絵里子ちゃんだけの参加。もちろん主催者、そしてパート供給担当のSJJ小澤さんと北村さんは気合いを入れての参加。

今回はタイムアタック方式で行われるイベント。メルセデス・ベンツ勢は190Eを中心とした500Eなどが参加。他にはBMWの姿も。

実はこのイベント、ビートルのレー

スなどを主催しているD-CUPの一挙を買取る形で行われた。事前告知もなく、果たして参加者は集まるの

か?と懸念されたけど、そこはさすがのS.J.過去にベンツの部品をオーダーしたユーザーを中心にイベントの案内をしたところ、14台の仲間がエントリ。参加者の中にはエボIIの姿もあった。DTM出場のホモロゲーションのために500台のみ生産された希少モデルだ。ちなみにエアロキットのお値段は500万円以上。そんなお宝でサークットを快走している姿には脱帽。クラッシュしたら新品のボディバーツはないのに根性あるね。

そんなSP-Lモデルからフルノーマーか?と懸念されたけど、そこはさすがのS.J.過去にベンツの部品をオーダーしたユーザーを中心にイベントの案内をしたところ、14台の仲間がエントリ。参加者の中にはエボIIの姿もあった。DTM出場のホモロゲーションのために500台のみ生産された希少モデルだ。ちなみにエアロキットのお値段は500万円以上。そんなお宝でサークットを快走している姿には脱帽。クラッシュしたら新品のボディバーツはないのに根性あるね。

そんなSP-Lモデルからフルノーマー



アイドラー夏の 12時間+9分耐久 本番に向け サークットで試走!?

『ベンツ兄弟船』サブタイトル『MERCEDES-BENZ 190E 2.3-16→リフレッシュ&レース参戦への道』として再スタートを切った本企画。今月は本庄児玉サーキットで開催されたイベントに参戦。パート供給担当のスピードジャパンさんのご厚意により、レース本番に向けての最終調整を兼ねてのサークット走行だ。が、しかし! リフレッシュ半ばのため急遽エントリー取り止め。果たしてアイドラー夏の12時間+9分耐久までにリフレッシュは間に合うのか!?

文・取材●武井寛史

撮影●森口信之

取材協力●

スピードジャパン tel:03-3555-8865

<http://www.speedjapan.co.jp>

エスペランサ tel:048-478-6485

<http://www.esplanza.jp>

G-SONIC tel:03-5636-5122

<http://www.g-sonic.jp/>

S-FACTORY

公式ブログ

<http://ameblo.jp/190race-project/>

ちなみに現在のG-SONICエフロード190号 ボンネットがカーボンだったりして!

ここ1ヶ月で変更された190の現状をお知らせ。まず、ステアリングをMOMO製のMOD08に変更。サスペンションはコニ製十W202用直巻スプリング十車高調整用カートリッジにしたが、サスの自由長が長すぎてダートラ仕様になってしまった。これはすぐに改善する予定。さらに軽量化を計るためにボンネットをカーボン(ウエット)製にした。ボス松原がネットで見つけたのが、世の中に存在しないカスタマイズバージンの製作をプロデュースしてくれる「Willコーポレーション」の製品。定価は15万7500円。なんと! 熱意が伝われば10万円でも販売してくれるとのこと。小市民にはとても有難いショップだ。現在は190にボルシェ996のキャリバーが装着できるバージを開発中だとか。

●カーボンボンネット発売元 Willコーポレーション
住所:神奈川県小田原市府川13
TEL:046-532-2485 HP:<http://willnet.shop-pro.jp/>



ノーヘル&同乗走行可のパレードランではスピードジャパン号のビートル君がベースカーとなってコースイン。本格的なサーキット走行じゃなくても十分楽しめる。



ルの190Eまで幅広い層のベンツ乗りが集まつた楽しいイベントとなつた。当然「G-SONICエフロード190」(レースの正式エントリー名)も参加。この企画ページが始まって初のレースイベントだから気合い入りま



ここでタイムアタックに間に合った
あ…と思いきや、またしても落とし穴。
用意した直巻サスの自由長が長すぎて、
とんでもなく車高が高くなってしまつた。そんな裏事情もあつたりして、今回
の穴、いい仕事してくれます。

事にした。

そんな「んなで来月は、いきなりの
ツインリンクもてぎフルコースで行わ
れるアイドライーズ12時間+9分耐久の
本番。ちなみに、主役となる我らが19
0君のカスタムは氷面下で着々と進め
られている。次号ではモディファイさ
れた190を一気に紹介する予定な
でお楽しみに。

12時間耐久当日は、誰でもピットに入るので読者の方は遠慮なく遊びに来てほしい。もでぎは大人から子供まで楽しめる施設が充実しているから楽しいよ。



角田靖典さんの190E 2.3-16

杉山信次郎さんの190E 2.3-16

渡邊敦さんの190E 2.3-16

